

1月15日 第三回 集合研修

内容:『介護過程:事例検討』

私は、障害者(児)の施設での介護経験がない為、老人介護施設との類似点や、相違点が感じられ面白かった→勉強になった。

在宅での社会的な様々な問題により措置入所となったケースはあまり詳しくは知らなかったので、勉強になった。

社会情勢、政治、ムラ、家庭、福祉、保険、金、人権、権利、感情、尊厳…

福祉の主戦場はやはり、在宅か!?

福祉の仕事に従事している(た)皆さんの生の声を聞くことが、自分の今まで生きていた経験を話す事が、毎回、とても楽しく、勉強になる様な気がします!?

今回は、私から「介護課程」を学びたい!と言っておきながら、「学ぶ」というより参加者のみなさんの経験を元に私の現状にアドバイスをたくさん頂きました。そして、実際に私が直面している課題(問題)をどう解決していくかのヒントを得られました!

翌日の仕事では、対象となる利用者の入浴介助に入ったんですが、声かけで促しながら出来ることを自分でやってみてもらい、それを A.R.E.で教わった通り全部記録に残しました。

(個別支援計画の変更を行うための根拠作りのため)

寺子屋は私にとっての駆け込み寺みたいなものだな!と感じました。